福島茂利の活動報告

今年度も兵庫県および兵庫区における
さまざまな課題の解決に向けて取り組んでおります。
最近の活動について、ご報告申し上げます。

令和2年2月の第347回定例会で、動議発言を行いました

第347回定例会において、令和2年度関係、第1号議案（令和2年度兵庫県一般会計予算）ないし第23号議案（令和2年度兵庫県流域下水道事業会計予算）、第43号議案（兵庫県行財政運営方針の変更）に関して、予算特別委員会を設置し、これに付託の上、審議されることの動議を福島茂利が議長に行い、異議なしで議決されました。

大開駅のエレベータ設置工事がいよいよ開始されます

令和2年5月の連休明けから令和3年3月末にかけて、大開駅のエレベータ設置工事が行われることとなりました。大開駅の近隣の皆様方の願いがようやくかないます。

従来、大開駅を利用する高齢者などの方々から、エレベーター設置の要望が多く寄せられました。

そこで、福島茂利は、地域の方々の声を聞き、署名活動を早くから行ってきました。また、平成28年3月の第33回兵庫県議会の予算特別委員会で、大開駅のエレベーター設置の質問を行ったところ、兵庫県より「鉄道事業者への指導を通じて大開駅のエレベーター設置に関しては早期に事業着手できるように鉄道事業者に強く働きかける」との回答を得ました。

そしてこの度、エレベータ設置工事が始まることとなりました。

「ひょうご北前船寄港地交流シンポジウム」に参加

神戸をはじめとする兵庫県内の7市町は、北前船の寄港地として日本遺産に認定されています。

今年2月、各市町村の連携を図ることを目的として、「ひょうご北前船寄港地交流シンポジウム」が開催されました。そこで福島茂利も参加いたしました。

パネルディスカッションでは、各パネラーより各地域の歴史的特徴や地域特色を生かした、持続可能な地域創生づくりに関する提案が行われました。

■「ひょうご北前船寄港地交流シンポジウム」の概要

開催日時	令和2年2月22日（土）13：00～16：30
開催場所	赤穂ロイヤルホテル
主催者	坂越のまち並みを創る会
後援	兵庫県西播磨県民局、赤穂市・赤穂市教育委員会
参加人数	総勢約200名（内神戸市兵庫津日本遺産の会28名） ・パネルディスカッションについて コーディネーター／田端 和彦 氏（兵庫大学副学長） パネリスト／神戸市兵庫津日本遺産の会 実行委員長／高田 誠司氏、他6名

「初代県庁舎館（仮称）」および「ひょうごはじまり館（仮称）」の建設

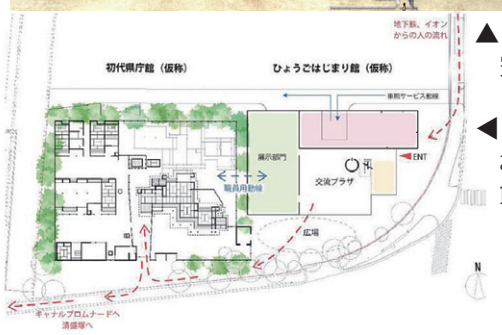
兵庫県の初代県庁が置かれた兵庫津（ひょうごのつ）は、県発祥の地であるとともに、千年の歴史を誇る港湾都市です。そして江戸時代には、北前船航路や西国街道の要衝として栄えました。

県では、こうした歴史的背景を後世に伝えるとともに、地域の振興につなげていくため、「初代県庁舎館（仮称）」および「ひょうごはじまり館（仮称）」の建設に着手しています。

■整備計画

令和元年～展示設計（～令和2年）	・「ひょうごはじまり館（仮称）」建築設計着手 ・「初代県庁舎館（仮称）」建築工事着手（～令和2年、令和3年開館予定）
令和2年～	「ひょうごはじまり館（仮称）」建築工事着手（～令和4年、令和4年開館予定）

▲初代県庁舎館（仮称）の完成イメージ



◀「初代県庁舎館（仮称）」および「ひょうごはじまり館（仮称）」の配置図

地域の皆様からのご意見、ご感想をお待ちしています。

福島茂利は、地域の課題を一つひとつ解決していくため、これからも皆様の声を大切にしてまいります。

今回の兵庫県議会報告についてのご意見、地域の課題に関するご意見をお寄せください。

福島茂利事務所

■**お問い合わせ先**

所在地　〒652-0042
兵庫県神戸市兵庫区東山町2-6-6
ジラソーレ601号

電話／ファクシミリ
078-512-2940（いつも一番に フクシマ）

電子メール
sf3kennkai@coast.ocn.ne.jp

■**福島茂利の経歴**

昭和27年3月13日生まれ。大阪電気通信大学工学部、卒業。民間企業で勤務後、西宮商工会議所の経営支援部長、主席経営指導員を経て、兵庫県議会議員。

■**モットー**

「地域の声を兵庫県政に」